

What's New for Avid® Media Composer® v2020.12

Media Composer v2020.12 の新機能

以下の機能が追加されました。

新機能

- Alpha Matte のトランスコード
- H.265 サポート
- シークエンス間で異なるメディアのみをエクスポート
- Avid Titler+ アップデート
- ビンコンテナサイドバーの開いているビンへアイテムをドラッグ
- ビンファストメニューをボタンにマッピング
- フローティングパネルウインドウ
- Interface 設定アップデート
- ユーザープロファイルの検索
- PhrseFind と ScriptSync の追加言語
- MOV、MP4、OpenEXR のエクスポート時のカラースペース設定
- MOV、MP4 のエクスポート時の AAC オーディオフォーマットサポート
- オーディオミキサーアップデート
- ACES 追加サポート

Alpha Matte のトランスコード

これまでのバージョンでは、リンクされた Alpha Matte のコンソリデート/トランスコードはサポートされていませんでした。Media Composer v2020.12 では、通常のタイトルやインポートされた Alpha Matte と同様、リンクされた Alpha Matte クリップでもコンソリデート/トランスコードできます。



レガシータイトルの *Crawl/Roll* タイトルはコンソリデート/トランスコードできません。

H.265 サポート

H.265 メディアのリンク、再生、エクスポートをサポートしました。

H.265 メディアにリンクするには：

1. [ファイル]>[入力]>[ソースブラウザ]を選択します。
ソースブラウザウィンドウが開きます。
2. 左下の[リンク]ボタンを選択します。
3. リンクしたいH.265ファイルがある場所へ移動します。Ctrl+クリック または Shift+クリックで複数のファイルを選択できます。
4. クリップをビンにドラッグするか、右下の[保存先ビン]でリンクを保存するビンを選択します。

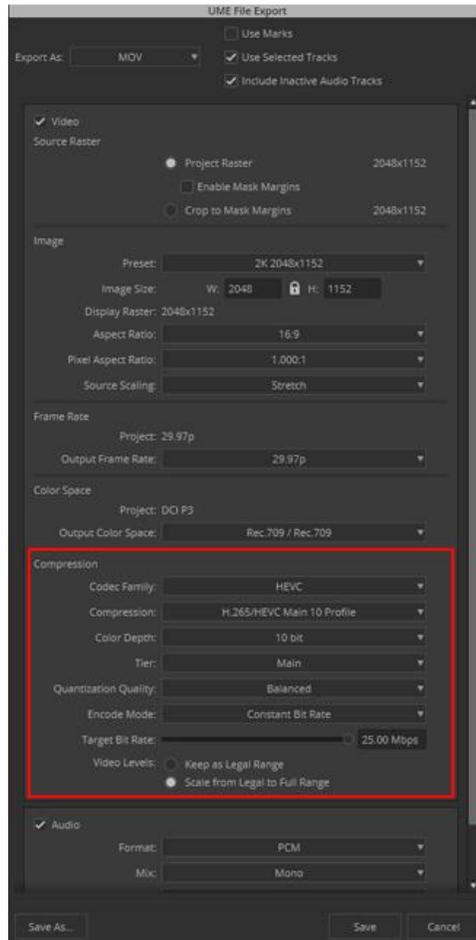


ソースブラウザウィンドウでファイルを選択し、右クリック > [ビンに追加...] でもリンクできます。

5. リンクされたクリップを使って、シークエンスを編集します。

シークエンスやマスタークリップを H.265 でエクスポートするには :

1. エクスポートしたいシークエンスまたはマスタークリップを選択します。
2. [ファイル]>[出力]>[ファイルにエクスポート...] または シークエンスを右クリック > [アウトプット]>[ファイルにエクスポート...] を選択します。
3. ファイル名を入力します。
4. ファイルを保存したい場所を設定します。
5. [Options...] をクリックします。
エクスポート形式ウィンドウが開きます。



6. エクスポート形式として [MOV] または [MP4] を選択します。
7. [コーデックファミリー] で [HEVC] (High Efficiency Video Coding : 別名 H.265) を選択します。
8. 以下から選択します。

オプション	内容
コーデックファミリー	H.265 でエクスポートするときは、HEVC を選択します。
Compression	H.265/HEVC Main Profile または H.265/HEVC Main 10 Profile の2つの選択肢から選択します。[Main] は Rec.709 8bit、[Main 10] は Rec.2020 10bit をサポートします。
Color Depth	上記 Compression の設定によって変わります。
Tier	サポートされる最高ビットレートに関連します。この設定を変更することで、ターゲットビットレートと最高ビットレートの範囲を変更できます (Target Bit Rate スライダーの選択範囲が広がります)。[Main] または [High] から選択します。
品質	[Fastest] [Fast] [Better] [Best] から選択します。画質を上げるほど処理速度が遅くなります。画質を下げれば処理速度が早くなります。
Encode Mode	[Constant Bit Rate] または [Variable Bite Rate Single Pass] から選択します。作品をストリームする予定のときは、Constant を選ぶのが普通です。ダウンロードして処理速度が異なるデバイス間で再生する予定があるときは Variable を選択します。
Target Bit Rate	ターゲットビットレートを設定します。
Video Levels	[Keep as Legal Range] または [Scale from Legal to Full Range] から選択します。

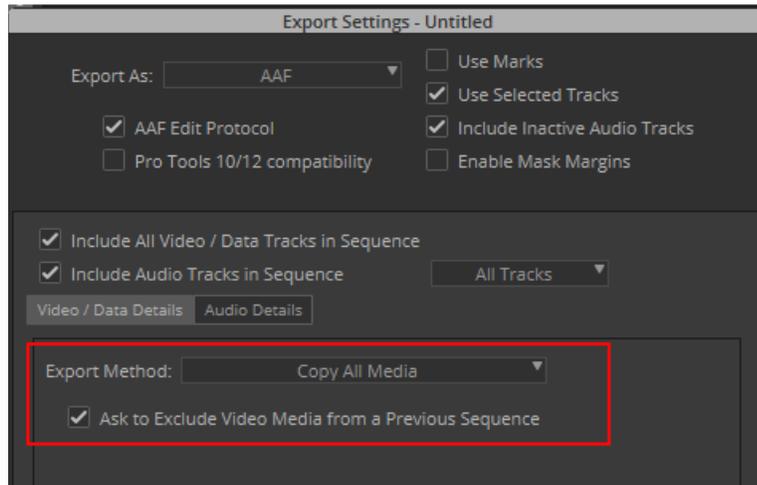
9. その他の設定を確認して設定します。

10. [保存] をクリックします。

指定した場所にファイルがエクスポートされます。

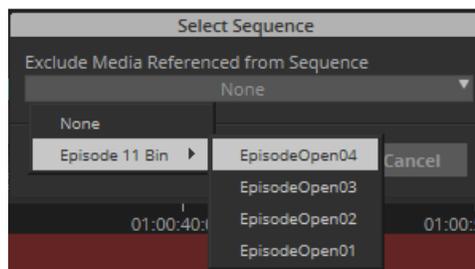
シークエンス間で異なるメディアのみをエクスポート

2つのシークエンスを比較し、両者間で異なっているメディアだけをエクスポートすることができます。このオプションは、AAFエクスポート時に [すべてのメディアをコピー] を選択したときにのみ有効です。



シークエンス間で異なるメディアのみをエクスポートするには：

1. エクスポートしたいシークエンスを右クリックします。
2. [アウトプット]>[ファイルにエクスポート...]を選択します。
3. エクスポートウィンドウで [Options...]を選択します。
4. [エクスポート形式]として AAF を選択します。[エクスポート方法]として [すべてのメディアをコピー] が選択されていることを確認してください。（このオプションの詳細については、Help メニューの“Export Settings: AAF”をご参照ください）
5. ビデオ、オーディオ、または両方の [Ask to Exclude Media from a Previous Sequence] オプションを選択します。
6. [保存] をクリックします。
7. ファイルを保存したい場所を選択します。
8. [保存] をクリックします。
9. [Exclude Media Referenced from Sequence] プルダウンメニューから、比較対象としたいシークエンスを選択します。



10. [OK] をクリックします。

Media Composer は最初のシークエンスに含まれていないクリップのみをエクスポートします。

Avid Tiler+アップデート

Avid Titler+ にいくつかのアップデートが加えられました。ショートカットが追加されました。テキストモード、移動モードが追加され、テキストやオブジェクトの移動がよりやり

やすくなりました。さらに、縦書きがサポートされました。

ショートカットの追加

以下のショートカットが追加されました。

- **Ctrl+B**、**Ctrl+U**、**Ctrl+I** : 太字、アンダーライン、斜体を選択します (フォントがサポートしている場合のみ)

レイヤーが選択されているときは :

- **Ctrl+G**、**Ctrl+U** : グループ、グループ解除の選択
- **Ctrl+Shift+L**、**Ctrl+Shift+E**、**Ctrl+Shift+R** : 左、中央、右揃え
- **Ctrl+Shift+C** : 中央に設定 (X,Y)

テキストモード

テキストモードでは、画面上のどこにでもテキストレイヤーを作成し、文字をタイプできます。すでに作成したテキストレイヤーを編集することも可能です。テキストモードに入るには、何もないエリアをダブルクリックするか、**T** ボタンをクリックします。

テキストモードから出るには :

- **ESC** キーを押します
- 何もないエリアをクリックします
- テキストボタンをオフにします
- 別のモードに入ります

何もないエリアをクリックした後、何も文字を入力しなかったときは、テキストモードを終了すると空のレイヤーは削除されます。

移動モード

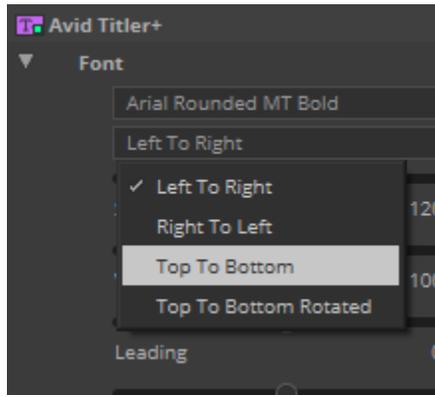
移動モードでは、テキストそのものを変更する恐れなく、オブジェクトやテキストの位置や属性を変更できます。移動モードに入るには、テキストのどこかをクリックすると、文字の周りにバウンディングボックスが表示されます。ここで色やシャドウなどの属性を変更すると、ボックス内のすべての文字に変更が適用されます。



テキストをダブルクリックすると、テキストモードに入ります。

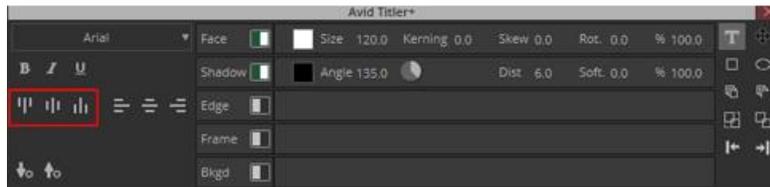
縦書き

縦書きをサポートしました。



垂直方向の位置合わせ

垂直方向の位置合わせボタンが追加されました。

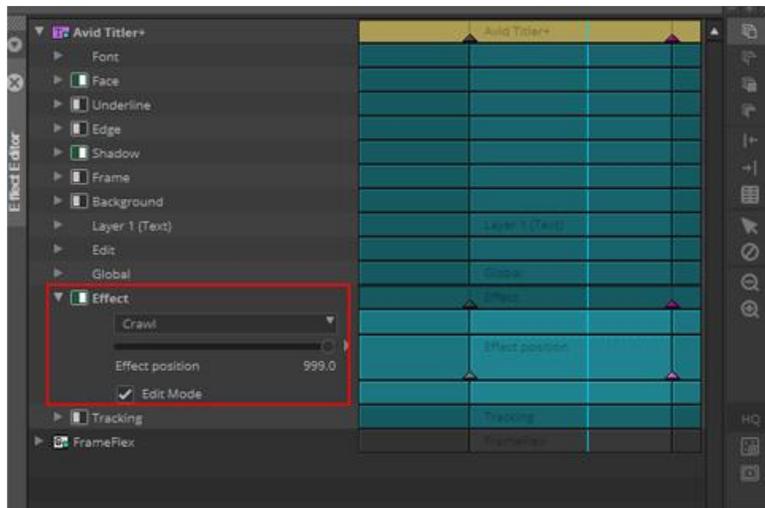


テキストを垂直方向に位置合わせするには：

- トップボタンをクリックすると、画面上端に合わせます
- センターボタンをクリックすると、画面中央に合わせます
- ボトムボタンをクリックすると、画面下端に合わせます

ロール/クロールのスクロールバー

ロール/クロールの編集に、その操作をよりスムーズにするための新しいスクロールバーが追加されました。



[Effect] タブのプルダウンメニューから Roll または Crawl を選択し、[Edit Mode] を選択すると、ビューワー上にスクロールバーが表示されます。ロールのときは画面右端に、スクロールのときは画面上部に表示されます。これにより、ロール/スクロールの設定がよりわかりやすくなります。

ビンコンテナサイドバーの開いているビンへアイテムをドラッグ

ビンコンテナサイドバーへビンのアイテムを直接ドラッグすることができます。

ビンコンテナサイドバーの開いているビンへアイテムをドラッグするには：

1. 別のビンへ移動したいアイテムを選択します。
2. ビンコンテナサイドバーの開いているビンに向かってドラッグします。ドラッグ中には、移動しているアイテムの数が表示されます。

アイテムをドロップすると、アイテムが移動します。

ビンファストメニューをボタンにマッピング

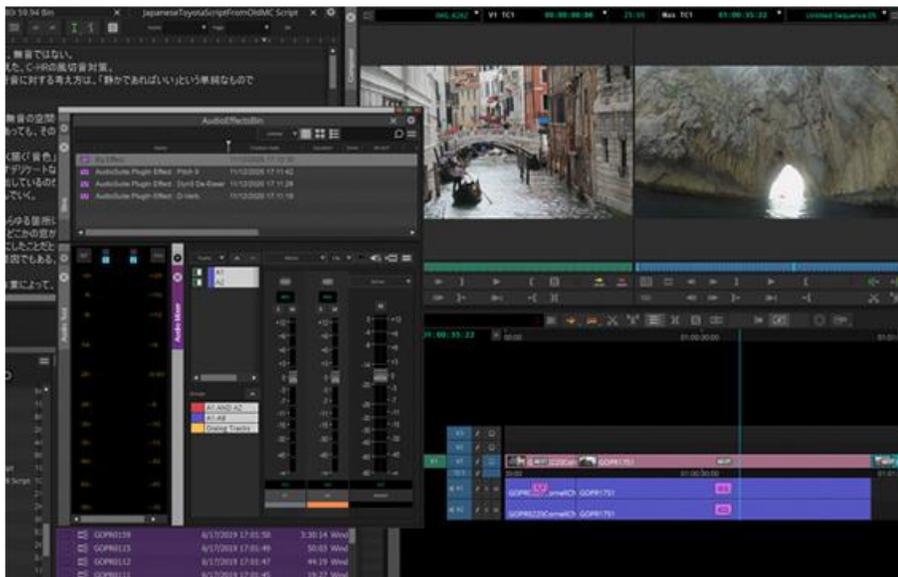
ビンファストメニューがキーにマッピングできます。詳細は Help メニューの“Mapping Bin Fast Menu Commands”をご参照ください。



ビンメニューはキーにマッピングすることを想定しています。使用するときにはビンを選択してから使用してください。ビンファストメニューコマンドをツールパレットにマッピングしないでください。

フローティングパネルウィンドウ

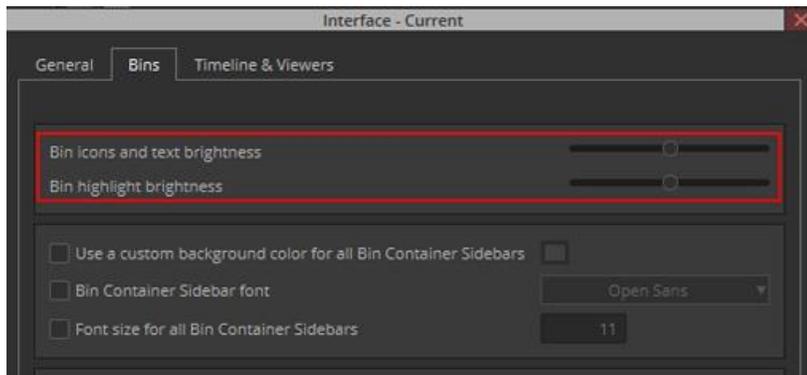
フローティングウィンドウでパネル化できます。



最小サイズになるツールもあります。この場合必要に応じてサイズを変更してください。

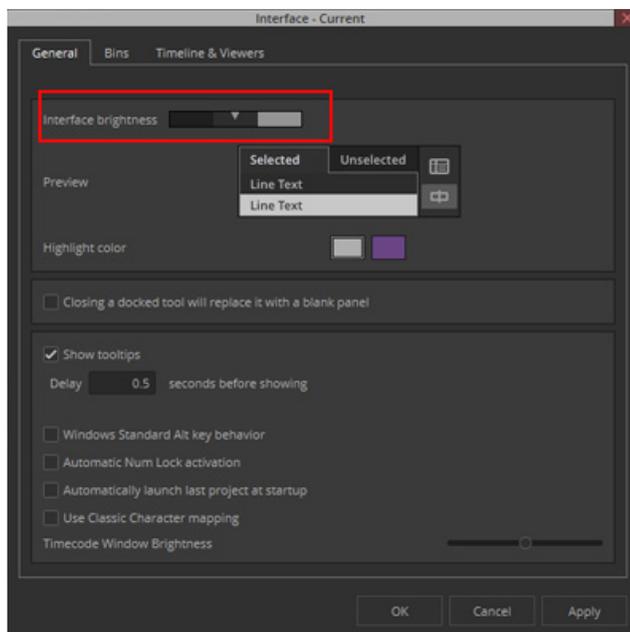
Interface 設定アップデート

Interface 設定に、新しい Brightness スライダーが2つ追加されました。ビンのアイコンと文字の明るさを調整するスライダーと、ビン選択時のハイライトの明るさを調整するスライダーです。



インターフェースの明るさの調整

インターフェースの明るさの調整に、「より暗い」オプションが追加されました。インターフェースの明るさを調整するには、[ファイル]メニュー>[設定]>[User]タブ>[Interface]設定を開き、[全般]タブをクリックしてください。

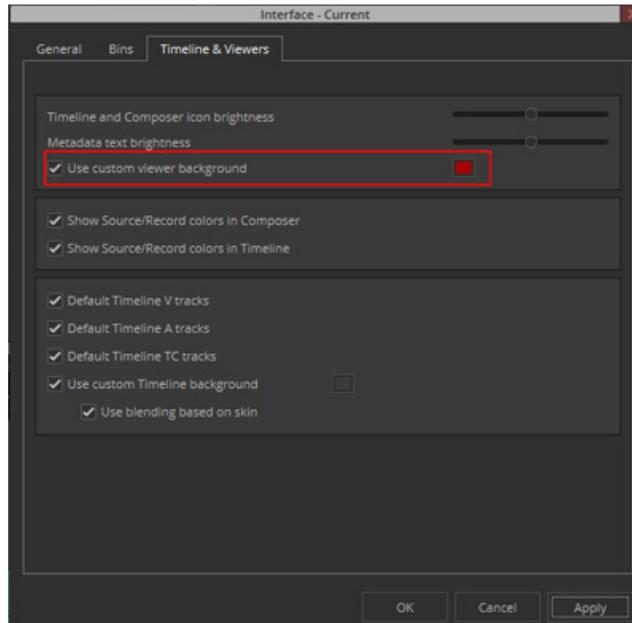


ソース/レコードモニターの背景色

ソース/レコードモニターの背景色を自由に設定できるようになりました。

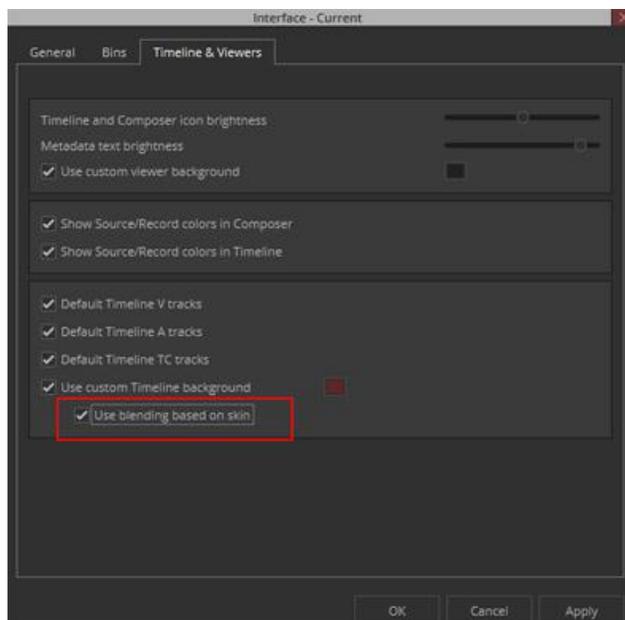
1. [ファイル]メニュー>[設定]を選択します。
2. [Interface]設定をダブルクリックします。
3. [タイムラインとビューアー]タブをクリックします。
4. [Use custom viewer background] をチェックして有効にします。カラーパレットをクリックし、希望の色を選択してから [OK] をクリックします。[適用] をクリックします。

ソース/レコードモニターの背景色が指定した色に変更されます。



スキンとのブレンドモード

カスタムカラーと現在のスキンで設定されている色とをブレンドします。

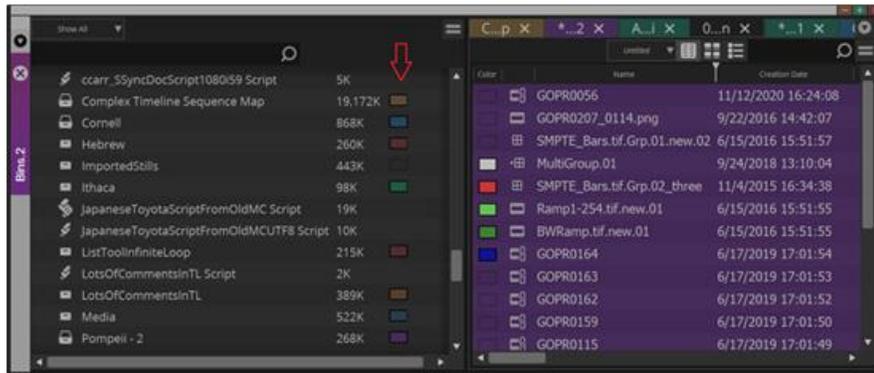


- これを選択すると、現在のスキンで選択されている色とカスタムカラーで設定した色がブレンドされ、色がソフトになります。
- 選択していないと、カスタムカラーで設定した色がそのまま表示されます。

ビンコンテナサイドバーの変更

ビンコンテナサイドバーに以下の変更がされました。

- ビンカラーカラム：ビンの背景色を表示するカラムが追加されました。カラーカラムを表示するには、少なくとも一度ビンを開き、背景色を設定してください。
- ビンをソート：サイドバー内でビンをソートできます。



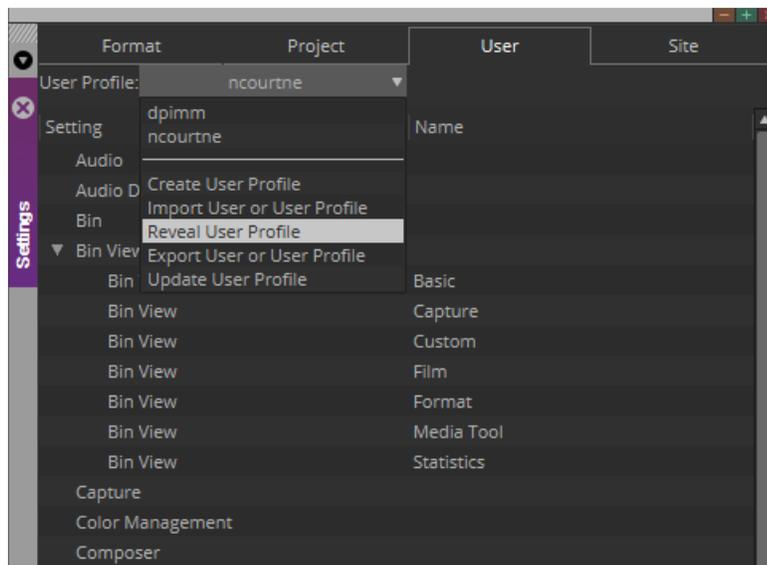
ユーザープロファイルの検索

[Reveal User Profile] メニューから、Windows または macOS のユーザープロファイルフォルダーを検索できます。

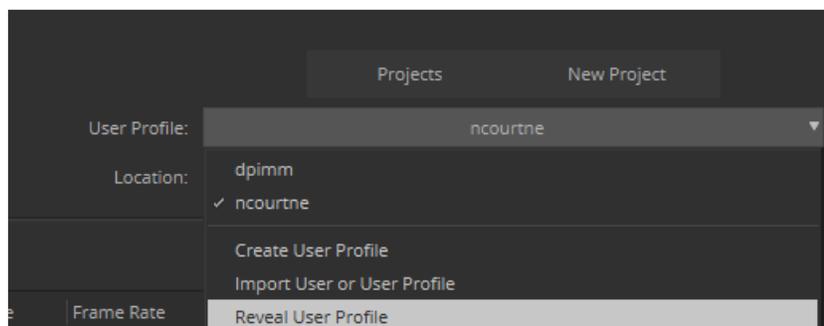
ユーザープロファイルを検索するには：

1. 以下のどれかを実行します：

- ▶ [ファイル] メニュー > [設定] を選択し、[User] タブをクリックします。[ユーザー設定] プルダウンメニューから [Reveal User Profile] を選択します。



- ▶ [プロジェクトを選択] 画面から [ユーザー設定] プルダウンメニューを開き、[Reveal User Profile] を選択します。



システムがすべてのアクセス可能なドライブを検索し、Windows Explorer またはフォ

ルダール（Macintosh）の中のユーザープロフィールをハイライト表示します。

PhraseFind と ScriptSync の追加言語

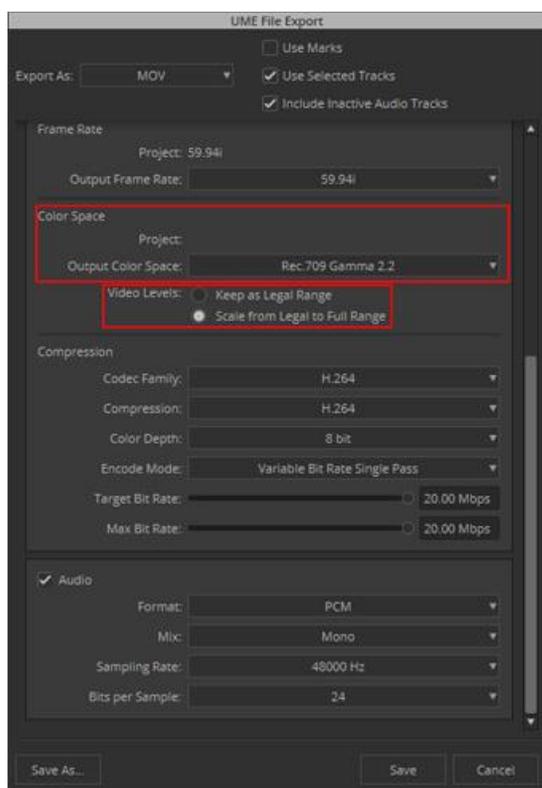
PhraseFind と ScriptSync に以下の言語が追加されました。

- オランダ語
- インドネシア語
- スウェーデン語
- タガログ語

Media Composer は初回インストール時に英語のランゲージパックを同時にインストールします。追加言語をインストールするには、ご自身の Avid マスターアカウントから必要なランゲージパックをダウンロードしてください。

MOV、MP4、OpenEXR のエクスポート時のカラースペース設定

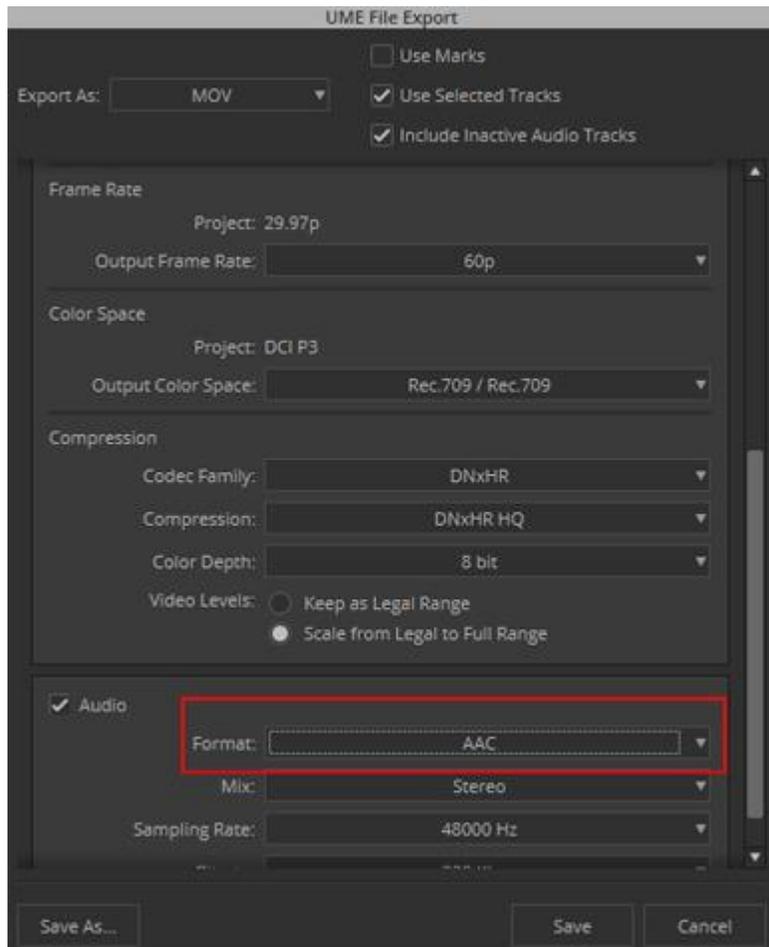
MOV、MP4、OpenEXR4 エクスポート時に、カラースペースを設定できます。



リーガルレンジ-フルレンジのカラースケールも可能です。

MOV、MP4、OpenEXR のエクスポート時の AAC オーディオフォーマットサポート

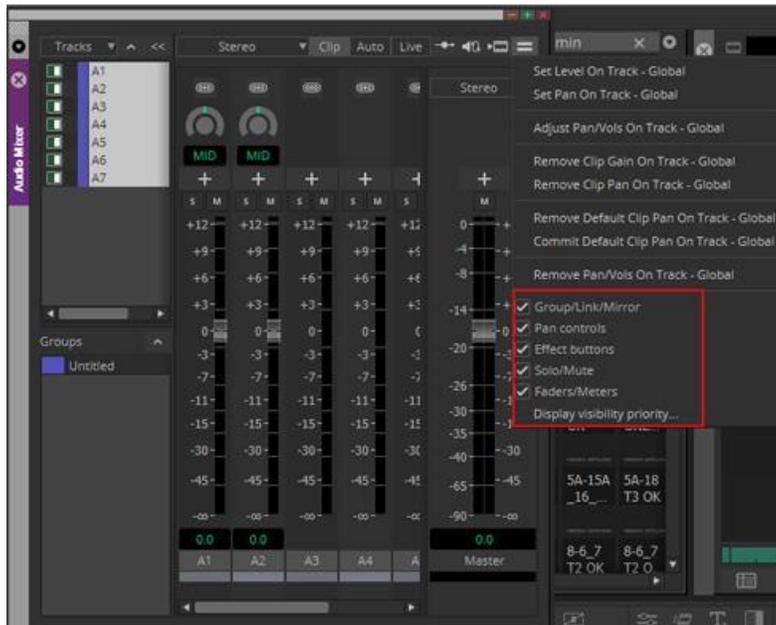
MOV、MP4 エクスポート時に、オーディオのオプションとして AAC (Advanced Audio Coding) を選択できます。



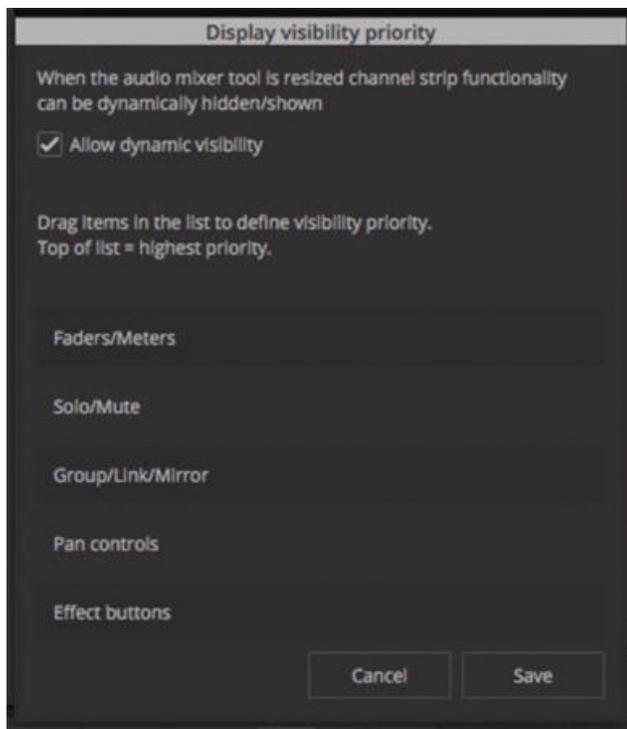
オーディオミキサーアップデート

ウインドウの幅にしたがって、フェーダーの表示がダイナミックに変更されるようになりました。

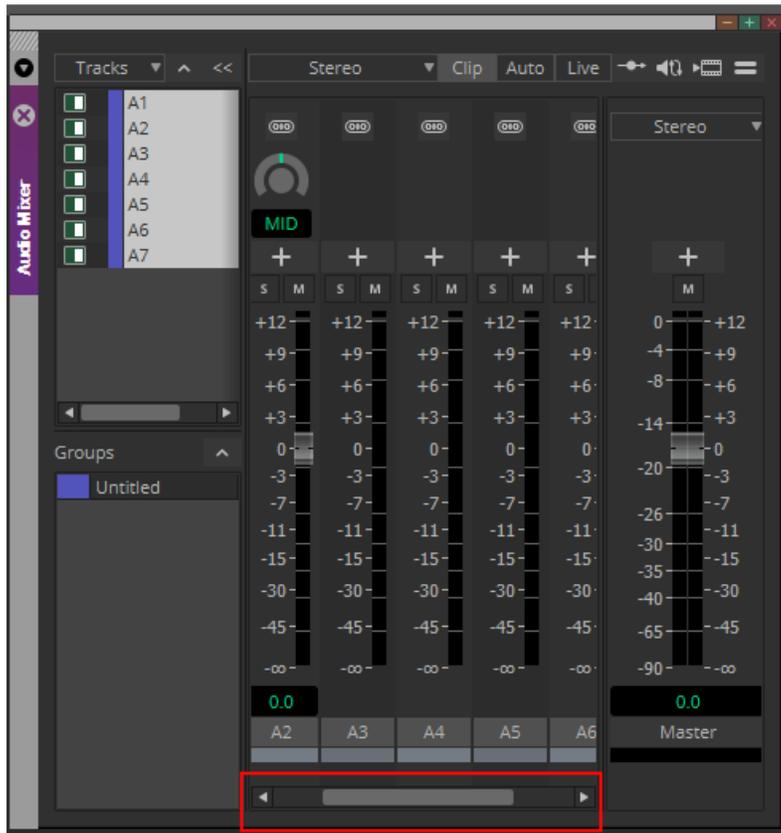
オーディオミキサーファストメニューから、表示させたいアイテムを選択できます。例えばソロ/ミュートボタンを非表示にすると、ソロ/ミュートボタンがウインドウ上に表示されなくなります。



オーディオミキサーファストメニューから [Display Visibility Priority] を選択すると、Dynamic Visibility が有効なときに、ウィンドウサイズを変更した際のツール表示の優先順位を設定できます。



ファストメニューのコマンドはキーボードにマッピングできます。また、別のトラックに設定したエフェクトを別のトラックにコピー/ペースト/移動することもできます。ミキサーウィンドウのサイズを小さくすると、マスターフェーダーは右端に固定され、その他のフェーダーを表示するためのスクロールバーが現れます。



オーディオミキサーツールにスクロールバーが表示されます。

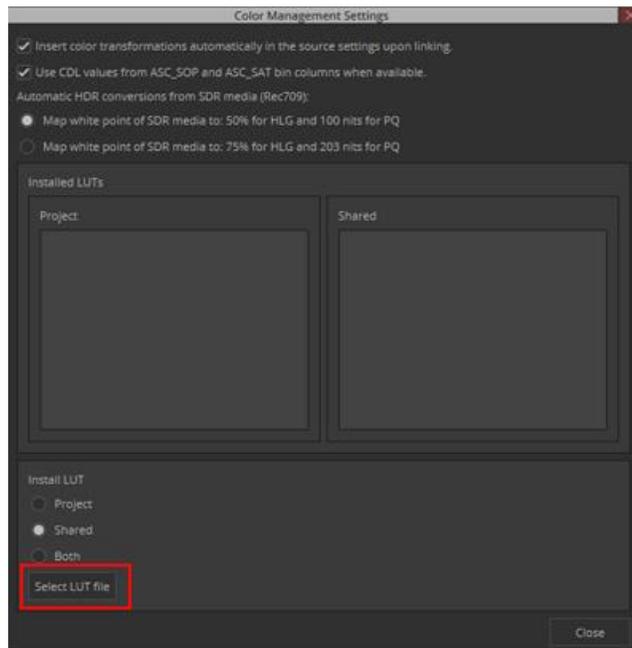
シークエンスのミックスフォーマットメニューも、マスターフェーダーの上部に固定表示されます。

ACES 追加サポート

CLF (Common LUT Format) ファイルのインポートをサポートしました。CLF ファイルは適切なカラー変換を提供し、.cube と同様の方法でインポートできます。

CLF ファイルをインポートするには：

- 以下のどれかを実行して、Color Management 設定を開きます：
 - ▶ [ファイル] メニュー > [設定] を選択し、[User] タブから [Color Management] をダブルクリックします。
 - ▶ クリップを右クリックし、[ソース設定] を選択します。[カラーエンコーディング] タブをクリックし、[カラー管理設定...] をクリックします。



2. [LUTファイルを選択] をクリックします。
3. .clfファイルがある場所を開きます。
4. [開く] をクリックして.clfファイルをインポートします。必要なクリップに clf を適用することができるようになります。

Legal Notices

Product specifications are subject to change without notice and do not represent a commitment on the part of Avid Technology, Inc.

This product is subject to the terms and conditions of a software license agreement provided with the software. The product may only be used in accordance with the license agreement.

This product may be protected by one or more U.S. and non-U.S. patents. Details are available at www.avid.com/patents.

This document is protected under copyright law. An authorized licensee of Avid Media Composer may reproduce this publication for the licensee's own use in learning how to use the software. This document may not be reproduced or distributed, in whole or in part, for commercial purposes, such as selling copies of this document or providing support or educational services to others. This document is supplied as a guide for Avid Media Composer. Reasonable care has been taken in preparing the information it contains. However, this document may contain omissions, technical inaccuracies, or typographical errors. Avid Technology, Inc. does not accept responsibility of any kind for customers' losses due to the use of this document. Product specifications are subject to change without notice.

Copyright © 2020 Avid Technology, Inc. and its licensors. All rights reserved.

The following disclaimer is required by Apple Computer, Inc.:

APPLE COMPUTER, INC. MAKES NO WARRANTIES WHATSOEVER, EITHER EXPRESS OR IMPLIED, REGARDING THIS PRODUCT, INCLUDING WARRANTIES WITH RESPECT TO ITS MERCHANTABILITY OR ITS FITNESS FOR ANY PARTICULAR PURPOSE. THE EXCLUSION OF IMPLIED WARRANTIES IS NOT PERMITTED BY SOME STATES. THE ABOVE EXCLUSION MAY NOT APPLY TO YOU. THIS WARRANTY PROVIDES YOU WITH SPECIFIC LEGAL RIGHTS. THERE MAY BE OTHER RIGHTS THAT YOU MAY HAVE WHICH VARY FROM STATE TO STATE.

The following disclaimer is required by Sam Leffler and Silicon Graphics, Inc. for the use of their TIFF library:

Copyright © 1988–1997 Sam Leffler
Copyright © 1991–1997 Silicon Graphics, Inc.

Permission to use, copy, modify, distribute, and sell this software [i.e., the TIFF library] and its documentation for any purpose is hereby granted without fee, provided that (i) the above copyright notices and this permission notice appear in all copies of the software and related documentation, and (ii) the names of Sam Leffler and Silicon Graphics may not be used in any advertising or publicity relating to the software without the specific, prior written permission of Sam Leffler and Silicon Graphics.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS-IS" AND WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS, IMPLIED OR OTHERWISE, INCLUDING WITHOUT LIMITATION, ANY WARRANTY OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

IN NO EVENT SHALL SAM LEFFLER OR SILICON GRAPHICS BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, INCIDENTAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OF ANY KIND, OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER OR NOT ADVISED OF THE POSSIBILITY OF DAMAGE, AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.

The following disclaimer is required by the Independent JPEG Group:

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.

This Software may contain components licensed under the following conditions:

Copyright (c) 1989 The Regents of the University of California. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms are permitted provided that the above copyright notice and this paragraph are duplicated in all such forms and that any documentation, advertising materials, and other materials related to such distribution and use acknowledge that the software was developed by the University of California, Berkeley. The name of the University may not be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission. THIS SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS" AND WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

Copyright (C) 1989, 1991 by Jef Poskanzer.

Permission to use, copy, modify, and distribute this software and its documentation for any purpose and without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice appear in all copies and that both that copyright notice and this permission notice appear in supporting documentation. This software is provided "as is" without express or implied warranty.

Copyright 1995, Trinity College Computing Center. Written by David Chappell.

Permission to use, copy, modify, and distribute this software and its documentation for any purpose and without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice appear in all copies and that both that copyright notice and this permission notice appear in supporting documentation. This software is provided "as is" without express or implied warranty.

Copyright 1996 Daniel Dardailler.

Permission to use, copy, modify, distribute, and sell this software for any purpose is hereby granted without fee, provided that the above copyright notice appear in all copies and that both that copyright notice and this permission notice appear in supporting documentation, and that the name of Daniel Dardailler not be used in advertising or publicity pertaining to distribution of the software without specific, written prior permission. Daniel Dardailler makes no representations about the suitability of this software for any purpose. It is provided "as is" without express or implied warranty.

Modifications Copyright 1999 Matt Koss, under the same license as above.

Copyright (c) 1991 by AT&T.

Permission to use, copy, modify, and distribute this software for any purpose without fee is hereby granted, provided that this entire notice is included in all copies of any software which is or includes a copy or modification of this software and in all copies of the supporting documentation for such software.

THIS SOFTWARE IS BEING PROVIDED " AS IS" , WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTY. IN PARTICULAR, NEITHER THE AUTHOR NOR AT&T MAKES ANY REPRESENTATION OR WARRANTY OF ANY KIND CONCERNING THE MERCHANTABILITY OF THIS SOFTWARE OR ITS FITNESS FOR ANY PARTICULAR PURPOSE.

This product includes software developed by the University of California, Berkeley and its contributors.

The following disclaimer is required by Paradigm Matrix:

Portions of this software licensed from Paradigm Matrix.

The following disclaimer is required by Ray Sauers Associates, Inc.:

"Install-It" is licensed from Ray Sauers Associates, Inc. End-User is prohibited from taking any action to derive a source code equivalent of "Install-It," including by reverse assembly or reverse compilation, Ray Sauers Associates, Inc. shall in no event be liable for any damages resulting from reseller's failure to perform reseller's obligation; or any damages arising from use or operation of reseller's products or the software; or any other damages, including but not limited to, incidental, direct, indirect, special or consequential Damages including lost profits, or damages resulting from loss of use or inability to use reseller's products or the software for any reason including copyright or patent infringement, or lost data, even if Ray Sauers Associates has been advised, knew or should have known of the possibility of such damages.

The following disclaimer is required by Videomedia, Inc.:

"Videomedia, Inc. makes no warranties whatsoever, either express or implied, regarding this product, including warranties with respect to its merchantability or its fitness for any particular purpose."

"This software contains V-LAN ver. 3.0 Command Protocols which communicate with V-LAN ver. 3.0 products developed by Videomedia, Inc. and V-LAN ver. 3.0 compatible products developed by third parties under license from Videomedia, Inc. Use of this software will allow "frame accurate" editing control of applicable videotape recorder decks, videodisc recorders/players and the like."

The following disclaimer is required by Altura Software, Inc. for the use of its Mac2Win software and Sample Source Code:

©1993–1998 Altura Software, Inc.

The following disclaimer is required by Ultimatte Corporation:

Certain real-time compositing capabilities are provided under a license of such technology from Ultimatte Corporation and are subject to copyright protection.

The following disclaimer is required by 3Prong.com Inc.:

Certain waveform and vector monitoring capabilities are provided under a license from 3Prong.com Inc.

The following disclaimer is required by Interplay Entertainment Corp.:

The "Interplay" name is used with the permission of Interplay Entertainment Corp., which bears no responsibility for Avid products. This product includes portions of the Alloy Look & Feel software from Incors GmbH.

This product includes software developed by the Apache Software Foundation (<http://www.apache.org/>).

© DevelopMentor

This product may include the JCifs library, for which the following notice applies:

JCifs © Copyright 2004, The JCIFS Project, is licensed under LGPL (<http://jcifs.samba.org/>). See the LGPL.txt file in the Third Party Software directory on the installation CD.

Avid Interplay contains components licensed from LavanTech. These components may only be used as part of and in connection with Avid Interplay.

Attn. Government User(s). Restricted Rights Legend

U.S. GOVERNMENT RESTRICTED RIGHTS. This Software and its documentation are "commercial computer software" or "commercial computer software documentation." In the event that such Software or documentation is acquired by or on behalf of a unit or agency of the U.S. Government, all rights with respect to this Software and documentation are subject to the terms of the License Agreement, pursuant to FAR §12.212(a) and/or DFARS §227.7202-1(a), as applicable.

Trademarks

Avid, the Avid Logo, Avid Everywhere, Avid DNXHD, Avid DNXHR, Avid Nexis, AirSpeed, Eleven, EUCON, Interplay, iNEWS, ISIS, Mbox, MediaCentral, Media Composer, NewsCutter, Pro Tools, ProSet and RealSet, Maestro, PlayMaker, Sibelius, Symphony, and all related product names and logos, are registered or unregistered trademarks of Avid Technology, Inc. in the United States and/or other countries. The Interplay name is used with the permission of the Interplay Entertainment Corp. which bears no responsibility for Avid products. All other trademarks are the property of their respective owners. For a full list of Avid trademarks, see: <http://www.avid.com/US/about-avid/legal-notices/trademarks>.

Adobe and Photoshop are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries. Apple and Macintosh are trademarks of Apple Computer, Inc., registered in the U.S. and other countries. Windows is either a registered trademark or trademark of Microsoft Corporation in the United States and/or other countries. All other trademarks contained herein are the property of their respective owners.

What's New for Media Composer • Created 12/17/20